

【単元の目標と評価の観点】

単元名	日清・日露戦争—アジアの近代— (全6時間)			
単元の目標	日清・日露戦争を通じて日本の帝国主義化がすすみ、国際環境が変化していく過程について、アジアや列強諸国の動向や国民生活と関連付けて把握させる。 【単元の中心となる問い】日清・日露戦争は何をもたらしたか			
評価の観点	関心・意欲・態度 (学びに向かう力・人間性)	思考・判断・表現 (思考力・判断力・表現力)	資料活用の技能 (知識・技能)	知識・理解
評価規準	日清・日露戦争前後の国際環境の推移や国内社会の変化に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。	日清・日露戦争前後の国際環境の推移や国内社会の変化から課題を見だし、多面的・多角的に考察するとともに、その過程や結果を適切に表現している。	日清・日露戦争前後の国際環境の推移や国内社会の変化に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、情報を読み取ったり、図表にまとめたりしている。	日清・日露戦争前後の国際環境の推移や国内社会の変化についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。

【単元の指導と評価計画】

次程	学習内容	評価の観点				評価方法等
		関	思	技	知	
第1次 本時	【ねらい】日清・日露戦争に関する風刺画から、日本やアジア諸国、列強との関係の変化について理解し、関心を高めさせる。	【問い】日清・日露戦争を経て国際関係はどのように変化したか—風刺画作者の思いとは？				
	風刺画から日清・日露戦争前後の国際関係について読み取り、その変容について考察する。			○		日清・日露戦争がもたらした日本と世界への影響について理解し、課題意識を高めている。(ワークシート)
第2次	【ねらい】清国内・朝鮮国内における保守派と改革派との対立について、日本との関係を関連付けて捉えさせる。	【問い】なぜ、清や朝鮮の改革は成功しなかったのか				
	清や朝鮮国内における政治動向について年表や諸資料から読み取り、日清・日朝関係の変化について考察する。			○		日清戦争前における東アジアの動向について、各国相互の関係などから捉え、その概要についてまとめている。(ワークシート)
第3次	【ねらい】日清戦争の原因・結果と世界に与えた影響について考察させ、その歴史的意義について評価させる。	【問い】日本と清は連帯すべきか？対決すべきか？				
	日清戦争の原因と結果、世界に与えた影響から、日清戦争の歴史的意義について評価し、意見交換する。		○			日清戦争の原因と結果について、日本と東アジア・列強との関係を踏まえて評価し、自分や他者の多様な意見から考えを深めている。(ワークシート、参加態度)
第4次	【ねらい】日露開戦のメリット・デメリットについて、当時の国際関係や経済状況などから多面的・多角的に考えさせる。	【問い】日露開戦に賛成か？反対か？				
	日露戦争の利点や問題点について、諸資料から多面的・多角的に考察し、ミニディベートを行う。		○			日露戦争について課題を見出し、ミニディベートを通して、自分や他者の多様な意見から考えを深めている。(ワークシート、参加態度)
第5次	【ねらい】日露戦争の結果とアジア諸国、世界に与えた影響について、多面的・多角的に捉えさせる。	【問い】日露戦争の結果を国際世論はどのようにみていたか				
	日露戦争の結果に対する国内世論、及びアジア諸国や世界に与えた影響について諸資料から考察する。		○			日露戦争が与えた各国への影響についてまとめ、関心を高めている。(ワークシート)
第6次	【ねらい】日清・日露両戦争を経て日本が帝国主義化していった過程や結果について、日本の台湾・朝鮮統治を例に捉えさせる。	【問い】日本の帝国主義化は、アジアに何をもたらしたか				
	日本の台湾・朝鮮統治について把握するとともに、日本の帝国主義化が国内外にもたらした変化について考えさせる。		○			日清・日露両戦争(明治日本がとった進路)がもたらした国内外の変化とその歴史的意義について関心を高めている。(ワークシート)